

ふじ

No.100

46.11.5 発行

発行・富士市役所

富士市永田61-1

編集・企画調整部広報課

【毎月5日と20日発行】



配石遺構を発掘

天間沢の岳陵地には、今から4000～5000年くらい前の縄文時代中期ころ、すでに多くの人々が住んでいたものと思われます。岳南地区は気候もよく、生活する場所としては最適で、このほかにも伝法や比奈地区にも集落跡が点在しています。

現在、発掘を行なっているのは、配石遺構という珍しいものでお祭り広場やお墓の跡といわれているところです。また、当時の人が住んでいた竪穴住居跡も発掘されました。

もう一度火の元点検



秋の火災予防運動

十一月二十一日から

秋の火災予防運動が11月21日から12月2日まで行なわれます。火災はタバコの吸いながらマッチ1本からでも起り、尊い生命、財産をいっしゅんにして灰にしてしまいます。そこで、運動はこれから冬場にかけて火災の発生しやすい時期にむかい、ひとりでも多くの人が防火意識をもち、火災の発生を防止するために行なうもので、「いま、燃えようとしている火がある」を統一標語に運動を進めていきます。

今年も2億1553万円がすでに灰に

今年になつて市内で発生した火災は10月までに94件、死者1人、傷者9人、損害額は2億1553万円です。

それでは、まずはじめにこれからの火災を未然に防止できなかったか考えてみてみました。今年発生した94件の火災のうち90件がちよつとした不注意から起つています。ということは、日頃の注意さえおこななければ大部分が未然に防ぐことができたわけです。

そこで、4月7日に吉原3丁目で発生した火災を消防署の調査から、状況をみてきました。

火災が発生したのは4月7日午後1時34分ころ。この日は晴れてあまり風もありませんでした。この火災の第1発見者は出火場所のKさん宅の奥さんでした。

消防署で火災の発生を覚知したのは1時37分、現場で先着消防隊が放水をはじめたのが火災の発生から、約5分してからです。また1時49分ごろに延焼は防止され、2時23分によりやく鎮火しました。

火災の原因は、油揚げ用鍋をガスコンロに乗せたまま、その場をはなれたために、油が沸騰し火が鍋に入つて出火したものです。

被害は8棟788平方メートルで10世帯70人が焼けられました。負傷者は2名で、損害

額は2692万円でした。

この火災もすでに原因で説明したように、仕事のなれによるちよつとした心のすき、から起つています。

個人住宅の防火診断などを実施

そこで、市では市民みなさんに防火意識を持つていただくため、秋の火災予防運動を全国にさがし、11月21日から行ないます。運動は危険地域における個人住宅の防火診断、事業所や町内会の防火意識の向上などを重点実施事項として進めていきます。このほか次のようなことも行ないます。

■火災予防の街頭アンケート



家庭の防火の主役になる主婦を対象に火災予防の知識を街頭で聞き、これからの火災予防の資料にします。

■目で見える防火教室

燃焼爆発実験器をもつて、巡回実験を行ない防火意識の向上をはかります。

■野積故紙などの予防査察の実施

富士市の火災損害額は、発生件数に比較して多く、これは工場火災が原因となつています。工場火災でも産業の特殊性から製紙の原料となる故紙が火災を大きくし、消火を困難にしています。そこでこれらの火災を未然に防止するため立入検査を実施して、管理指導を行ないます。

■防火ポスターと火災写真の展示

小中学生から募集した防火ポスターや火災写真を市役所2階市民ホールに展示します。

上水道第4次拡張事業

昭和52年までの「水」を確保

上水道の第4次拡張事業に今年度から着手しました。この事業は、昭和50年度までの5か年計画で、昭和52年までに吉原・鷹岡地区へ供給する「水」の確保を目的にしています。計画の概要は次のとおりです。



総事業費15億円で 50年度までに

市民みなさんが1日に使う「水」は約54000トン。1人1日に356ℓの水を使っていることとなります。5年前にくらべると、1日の給水量では約22000トン、1人1日平均では100ℓも多くなっています。

これが、昭和52年には1日の給水量が約102,500トン、1人1日平均520ℓの水が必要になると予測されます。このため、第4次拡張計画を昭和50年までに完成させ、私たちの生活に一番大切な「水」の確保につとめます。

事業計画によると、1日最大給水量の102,500トンの「水」を確保するため、取水施設として深井戸を8本、井戸の改良を1本、ポンプ施設は取水と送水ポンプが各9台、配水ポンプが1台、配水池は10カ所に設置しなければなりません。また、水道管は導水管を605ℓ、送水管を9800ℓ、配水管を55900ℓ、それぞれ布設します。この事業費には15億円が必要です。

今年度は鷹岡や大淵の高台を

このうち、昭和46年度は事業費1億8500万円で、45年度に断減水などで市民みなさんにご迷惑をおかけした鷹岡、大淵などの高台を重点に事業をすすめています。

今年度の主な事業は中区第4水源（久沢北）と片倉水源に深井戸をさく井するほか、取水ポンプを中区第4水源と舟久保第1水源に設置します。また送水施設は送水ポンプを舟久保に設置するほか、これらの電気設備工事なども行ないます。

昭和47年度は水の最需要期の夏に減圧する元吉原、依田橋地区への水の補給を行なうとともに、さいきん需要が多くなってきた吹上、一宮地区への給水計画を実施していく予定です。また、鷹岡地区は給水区域全体の配水管が古く、配水能力も不足しているため、幹線配水管の布設を重点的に実施する計画です。

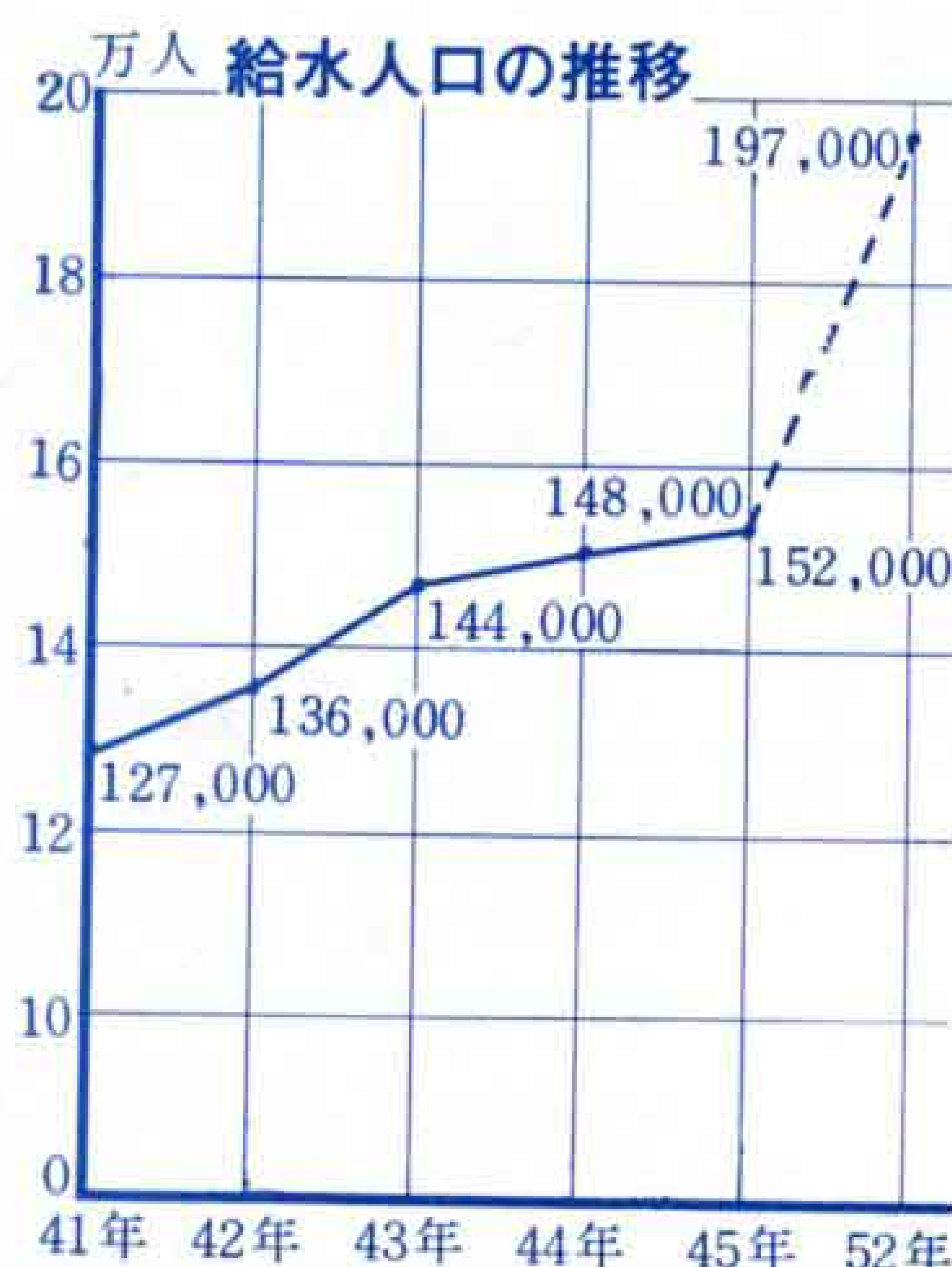
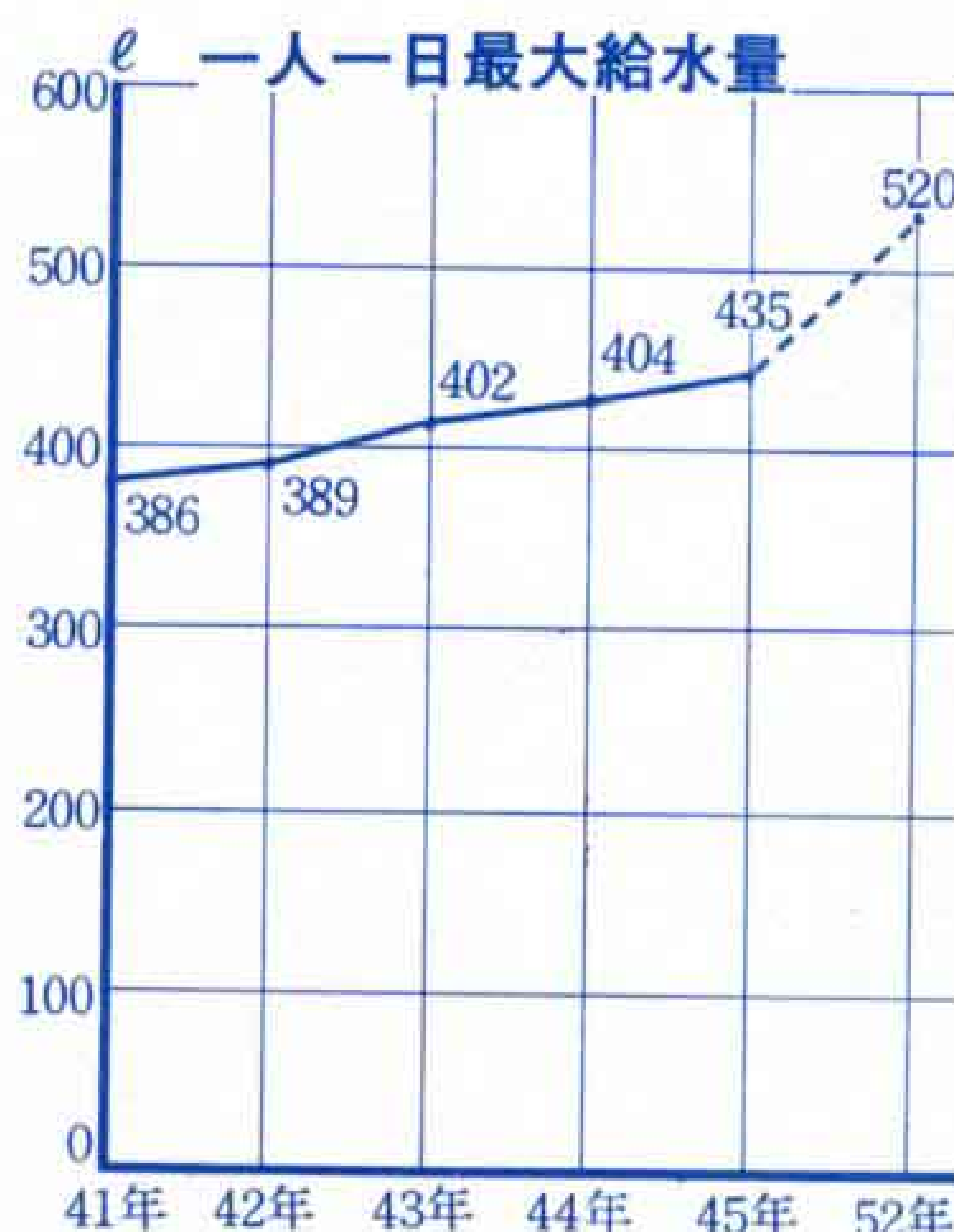
なお、富士団地は昭和48年度が給水開始目標になつていきますので、すでに水源施設や配水施設を一部行なってきましたが、昭和47年も配水管の埋設を行なう計画です。

富士地区

第2次拡張事業は 47年に完成

富士地区は、第4次拡張事業とは別に昭和41年度から第2次拡張事業を7か年計画で実施しています。今年度は事業費2億900万円で深井戸のさく井1本、取水ポンプ1台を設置するほか、導水管430ℓ、配水管9000ℓの埋設などを行ないます。

最終年度の昭和47年は事業費1億8800万円で事業をすすめます。この工事が完成すると昭和52年までは富士地区全域に円滑に水を供給することができるようになります。



昭和46年度市長表彰

環境美化の後藤さん(久沢東)ら8人を表彰

富士市表彰条例にもとづく、第5回市長表彰が11月1日、吉原市民会館で行なわれた。表彰を受けたのは、地方自治功勞で漆畑五六さんら6人、教育文化功勞で草分きよさん、善行表彰(環境美化)で後藤孚さんで、渡辺市長から表彰状と記念品が贈られました。市表彰条例は、昭和42年3月に公布され、以来毎年11月1日表彰式を行ない、今年で5回目となりました。表彰は功勞表彰と善行表彰に分かれています。功勞表彰は、市の自治進展教育、学術などに貢献し、多大の功績があつた人に贈られます。善行表彰は、市民の模範となるべき善行のあつた人に贈られます。敬称は略させていただきます。



地方自治功勞

服部源一郎
52歳
八王子本町



地方自治功勞

内田常吉
78歳
吉原2丁目



教育文化功勞

草分きよ
68歳
吉原4丁目



善行表彰
(環境美化)

後藤孚
72歳
久沢東



地方自治功勞

漆畑五六
72歳
水神



地方自治功勞

井出徳太郎
70歳
蓼原3区



地方自治功勞

中嶋忠作
67歳
鈴川1丁目



地方自治功勞

植田義次
73歳
久沢南

10月の火災件数

2件発生

(9月までに92件)

損害額 42万円

(9月までに
2億1511万円)

死傷者 0

(9月までに死者1人
負傷者9人)

今月の納め



国民健康保険税

第4期分

納期は11月15日から30日まで
です。月末は窓口がこみす
から早めに納めてください。

10月の交通事故

件数 259件

(9月までに2035件)

死者 4人

(9月までに32人)

負傷者 171人

(9月までに1325人)

東田子の浦駅の菊花展

咲き誇る白、黄の大輪



東田子の浦駅の菊花展も今年で15回をかぞえ、いまでは旅する人に「菊の田子の浦駅」として親しまれています。駅の構内には 岳南農事研究会（小川一布 会長）のみなさんが丹精こめた赤、白、黄などの大輪、けんがいなど 200 余鉢が展示されています。展示は11月25日まで行なわれますが、この間審査を行ない表彰式も行なわれます。今年は夜間照明もつけられ、カクテル光線に照らされ、菊花が一段と美しさを増しています。

“ぼく、健康優良児だよ ことしも30人を選ぶ

健康優良乳幼児の最終審査が、10月30日行なわれ、勝又みどりちゃんら選ばれました。今年の該当者は、昭和45年4月1日から46年3月31日までに生まれた乳幼児3300名で、9月6日から10月15日までの乳幼児健康診査で45名を選び出し、最終審査で30人が決まりました。

なお、審査委員の秋山医師は「最終審査に残った幼児、全員が健康そのもので30人に決めるのにひと苦労…」といっていました。選ばれた健康優良児は次のとおりです。

勝又みどり（健次・十兵衛）、大橋可代子（和夫・中島2）、山口直之（務・中野1）、長野秀和（栄一・吉原緑ヶ丘）大石禎利（巖・広見町7）、片岡朋行（文男・大淵1）、西島史江（一晃・木の宮町）井上勝美（政彦・元町）、中村潤（利男

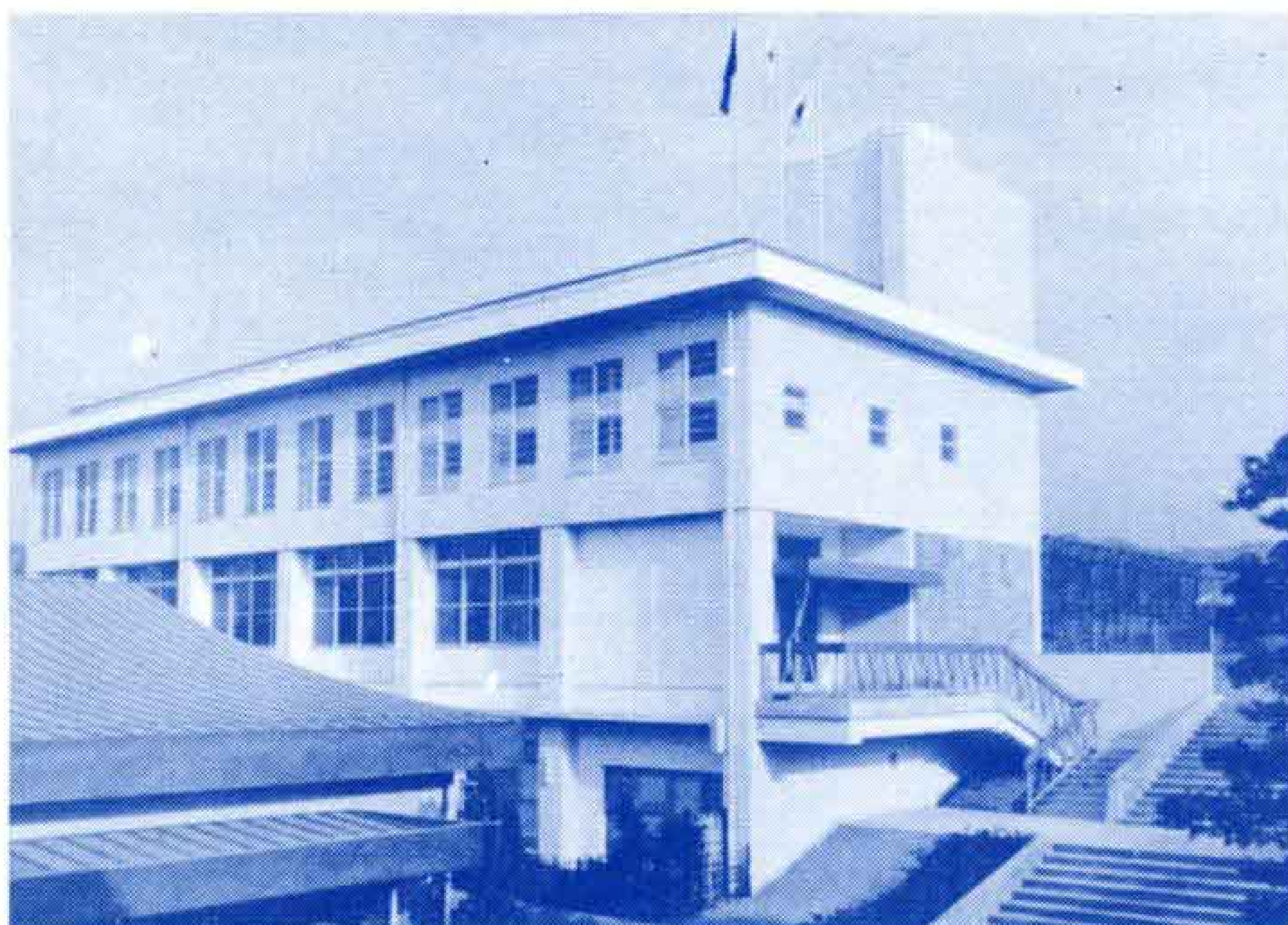
・宮島）、勝池正子（一嘉・厚原）、和田さおり（信義・水戸島本町）、赤池史郎（進・依田原）石井克幸（明・駿河台）、高橋智子（顕生・吉原3）、原真佐美（貞雄・駿河台）、堀池明生（重雄・中丸）小林哲（武男・穴原2）、佐藤留美（農夫彦・間門）、外山敏広（義昌・中丸）遠藤公子（栄・川成島）、野田孝幸（孝三郎・

五味島）、長津貴久（竹雄・天間）、津田百合子（時雄・富士岡）、関野忠（宏・一色）、横山徹（三基・松岡）、崎口融（巖・中里3）、高木順子（旗夫・今井本町）、石井基朗（俊隆・荒田島）、古賀佐知子（喜八・天間田代）、渡辺猛也（正三・松岡）

※カッコ内は保護者名です。



【どのこも健康そのもの。審査委員も選ぶのに一苦労…】



クラブ活動や研修に

市立商高に 生活館

市立吉原商業高校（生徒数1172名）に生活館ができました。生活館は鉄筋コンクリート造り3階建てで、1階には更衣室や浴室、洗濯室。2階にはホール、厨房。3階には研修室、休養室などの施設が設けられています。これからはクラブ合宿、ホームルーム、合宿研修に利用され、共同生活を通じて先生と生徒、生徒同志の人間関係をやしなつていきます。なお工事は5月から工費5455万円をかけて行なわれ10月20日に完成しました。

私たち一般家庭で消費生活の占める割合は大きなものがあります。半永久的な商品から、毎日必要な食料品まで、いろいろな品物が出回っています。

ところで、多くの品物は私たちに品質の良し悪しが判断できません。ほとんどが業者の宣伝や商人の言葉を信じて買物をしています。そして後味の悪い思いをすることがしばしばあります。

たとえば、歯医者で金歯を入れたら3万円かかった、5万円かかったなどとよく聞きます。そんな大金を支払うのに、私たちには何んの基準も示されず、歯医者さんの言いなりに支払いをします。

また、先日はこんなこともありました。市内のある眼鏡屋へレンズの入替えに行きました。

主人は留守で奥さんに検眼してもらい、2000円のレンズを入れてもらうことにしました。1時間くらい用事をし、眼鏡を取りにいくと、こんどは主人がおり2000円を出すと主人は800円でもいいと言いました。私は安いのはなによりと思い800円を支払つてきました。

しかし奥さんがいれば当然、2000円支払わなければならなかつたと思います。

そのときは得をしたような気がしましたが、なんとなくすつきりしませんでした。

私たちにはレンズの品質などは全然わかりません。買物や診察などをして納得がいかないと、調査などをしてくれる公正取引委員会のような組織を作つてほしいと思います。

（細野勇治・富士中島下）

愛鷹山の整備を すすめてほしい

「工業都市富士市」として力を入れてもらいたいことがある。公害のデパート、公害の町と、富士市には公害以外にないようにいわれているが、まだまだ自然の美しさが多く残されている。愛鷹山もそのひとつ。緑と清流のある愛鷹山の開発、整備をすすめてほしいということ。

悪臭、騒音から離れ、自然のなかでくつろげるように、せめて大棚の滝までの道路を整備して、気軽に行けるようにしてもらいたいものだ。

富士市の目標である「緑と太陽」など、判つたような、判らないようなキャッチフレーズをあげるだけでなく、みんなが楽しく利用できる施設をすこしでも多くつくつてほしいものだ。

（石川仁・吉原1丁目）

市政モニター提言



休耕地の管理を正しく

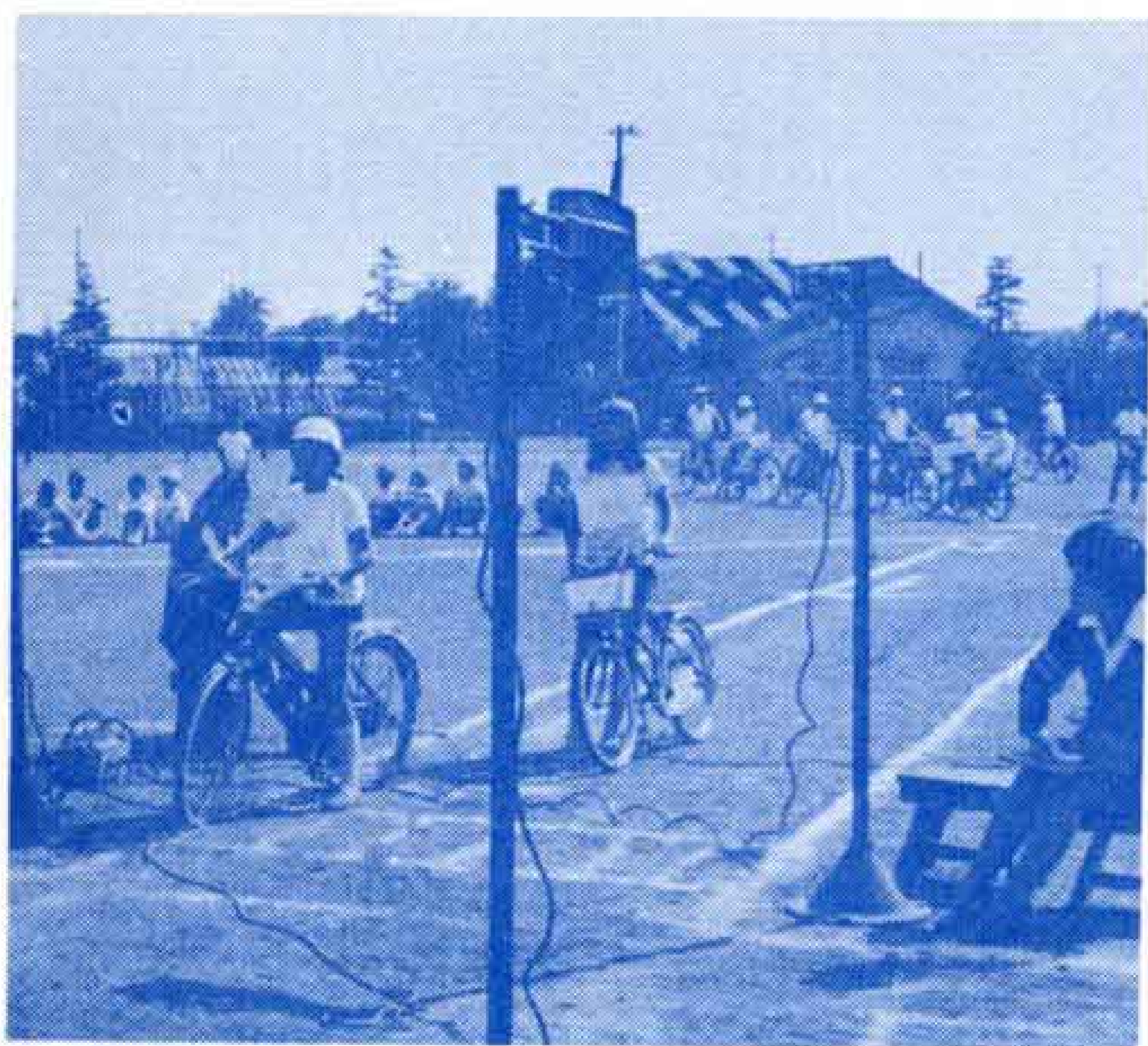
さいきん、田や畑の休耕地の荒れているのが目につきます。多くの休耕地は雑草が繁げり、種が飛んだり、害虫が発生したりして隣接の農地に迷惑をかけています。休耕地は草刈りや除草をして、正しい管理をしてください。





■日ごろの成果を発表

小学校音楽発表会が10月29日文化センターで、中学校が21日市民会館でそれぞれ行なわれました。この音楽発表会も今年で5回目をむかえ、各学校の音楽教育に成果をあげています。参加したのは小学校が19校、中学校が13校の全校で、日ごろの成果を発表しあいました。



■ことしも田子浦小で自転車 乗り教室



■力作がいっぱい

テーブルセンター、服地、壁飾りなど色とりどりに型染めした作品100点余りを展示した、第4回型染展がさきごろ文化センターで行なわれました。展示作品は主婦が、婦人学級や成人学校などで覚えた型染めを、余暇時間を利用してつくったもので、時間をかけた大作が多くみられ、見学者の目を引きつけていました。

統計で知る 富士市

昭和45年4月から46年3月までの1年間に、市民相談室を利用していた回数は8681回。1日に約10件の相談ごとがよせられました。

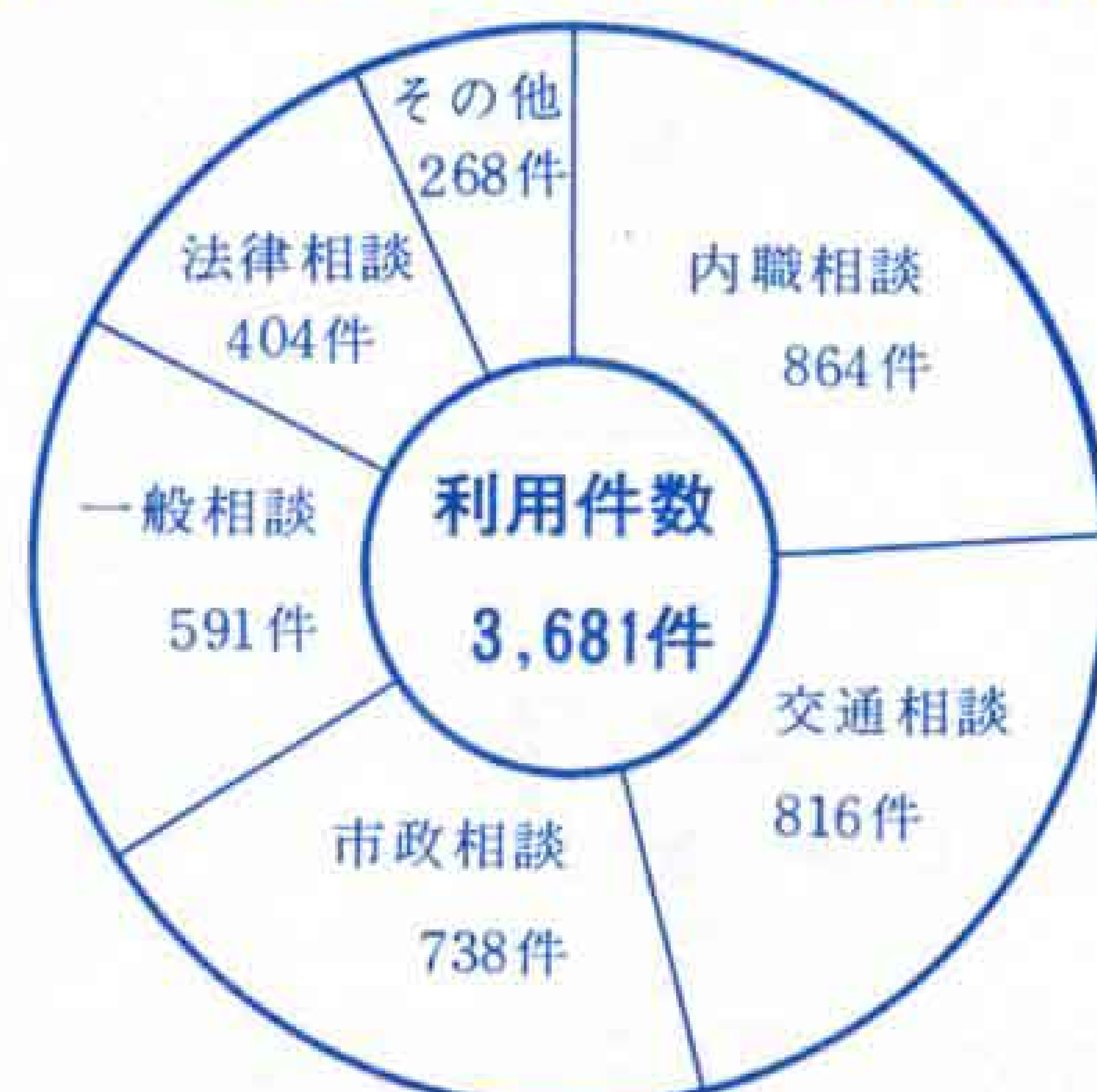
よせられた相談ごとのうち、もつとも多かつたのが内職相談で、864件で23.7%を占めています。ついで交通事故が816件で、全体の22.2%

市民相談室の利用3681件

を占め、交通戦争といわれる世相を反映しています。市政相談は738件で20%を占め、一般相談が591件で16%、法律相談が404件で11%、人権相談が167件で4.5%の順になっています。

地区別では吉原、岩松、吉永、鷹岡などからの相談が多く、広見、富士駅南は少なくなっています。

昭和45年度、市民相談室利用状況



おしらせ

市役所の電話 51-0123

林業研修生の募集

■県立林業講習所は林業後継者に専門知識や技術を修得させるため、林業研修生を募集しています。■受験資格は、本科が高等学校卒業の男子など。研究科は大学農学部林業科卒業の男子など。■研修期間は本科、研究科とも1年で、募集人員は本科が20人。■試験科目は本科が国語、社会と面接。研究科が社会、林業と面接。■願書の受付け期間は47年1月31日まで。■願書の提出先は静岡県立林業講習所（浜北市於呂字向野4034の5〒430）。

年金法が改正され 支給範囲が広がる

年金法が十一月から改正され、福祉年金などの支給範囲が拡大されました。いままで、二人以上の戦争公務による扶助料を受けていた人は、老齢福祉年金の支給が全額停止されていきました。今度の改正で準士官以下の旧軍人、軍属の扶助料を二人以上受けている人にも支給されることになりました。また、六十五歳から六十九歳までの人で、年金法の二級障害者に老齢年金が支給されるようになりました。以上の改正によつて該当すると思われる人は、本人所得、配偶者、扶養義務者などの所得制限がありますので、市役所年金課へお問い合わせください。

歩こう会会員を募集

■教育委員会は11月の滝ヶ原歩こう会の会員を募集しています。■対象は小学校5年生以上で、健康な人ならだれでも参加できます。■実施する日時は11月21日。午前8時集合。集合場所は吉原公園。■コースは吉原公園一勢子辻一十里木一忠ちやん牧場一滝ヶ原一御殿場一電車で吉原駅まで。■申込み先は教育委員会体育保健課。申込みはハガキまたは電話で。

交通安全指導員に 新たに3人委嘱

さきごろ交通安全指導員八十二人の委嘱を行ないましたが、このほど新しく三人の方にお願ひしました。新しく指導員にお願ひした人は次のとおりです。
・米山文雄（東田）
・渡辺由清（吉原上中町）
・北詰清一（鈴川町二）

11月は個人事業税 第2期分の納期です

十一月は個人事業税第二期分の納期です。納期限は十一月三十日です。月末になると窓口が混みますのでできるだけ早く納めるようにしてください。なお、納めるときは便利な口座振替えなどの方法がありますのでご利用ください。

職業訓練生を募集

■県職業訓練課は県立高等技能専門学校生徒を募集しています。■富士高等技能専門学校一訓練科目は板金科、溶接科、自動車整備科、左官科一。このほか沼津市、清水市などにもあります。訓練期間は1年で寄宿施設のある学校もあります。■募集期間は46年12月15日から47年2月4日まで。■応募に必要な書類は中学校卒業見込者が入校願書と職業相談票。高校卒業見込者は入校願書と調査書。46年3月以前の卒業者は入校願書、求職票、身体検査書。■願書の提出先は富士公共職業安定所（富士市入山瀬81-1）。用紙は公共職業安定所、高等技能専門学校にあります。

県民会館の休館日が 毎週月曜日に変わる

県民会館の休館日が十月から毎週月曜日になりました。いままでは毎月第二、第四日曜日が休館日になっていましたが、土曜日と日曜日に利用申込みが多いため、開館することになったものです。なお、会館内にある「消費生活センター」も日曜日に開いているのでおおいに利用してほしいといつています。

金鵒勲章を受けた ひとに銀杯を交付

■さきごろの閣議で金鵒勲章を受け、一時賜金を受給した人に申告によつて銀杯が贈られることになりました。■申告のできる人は、昭和38年4月1日現在で日本国籍があり、生きていた人。同日以後死亡した場合はその遺族。ただし、昭和22年5月3日以降に3年以上の懲役または禁固刑以上の刑を受けた人は除きます。■手続きに必要なものは印鑑、戸籍謄本または抄本、ご沙汰書、功記、軍隊手帳など。■申出の手続きは市役所福祉事務所社会係へ。

おしらせ

市役所の電話 51-0123